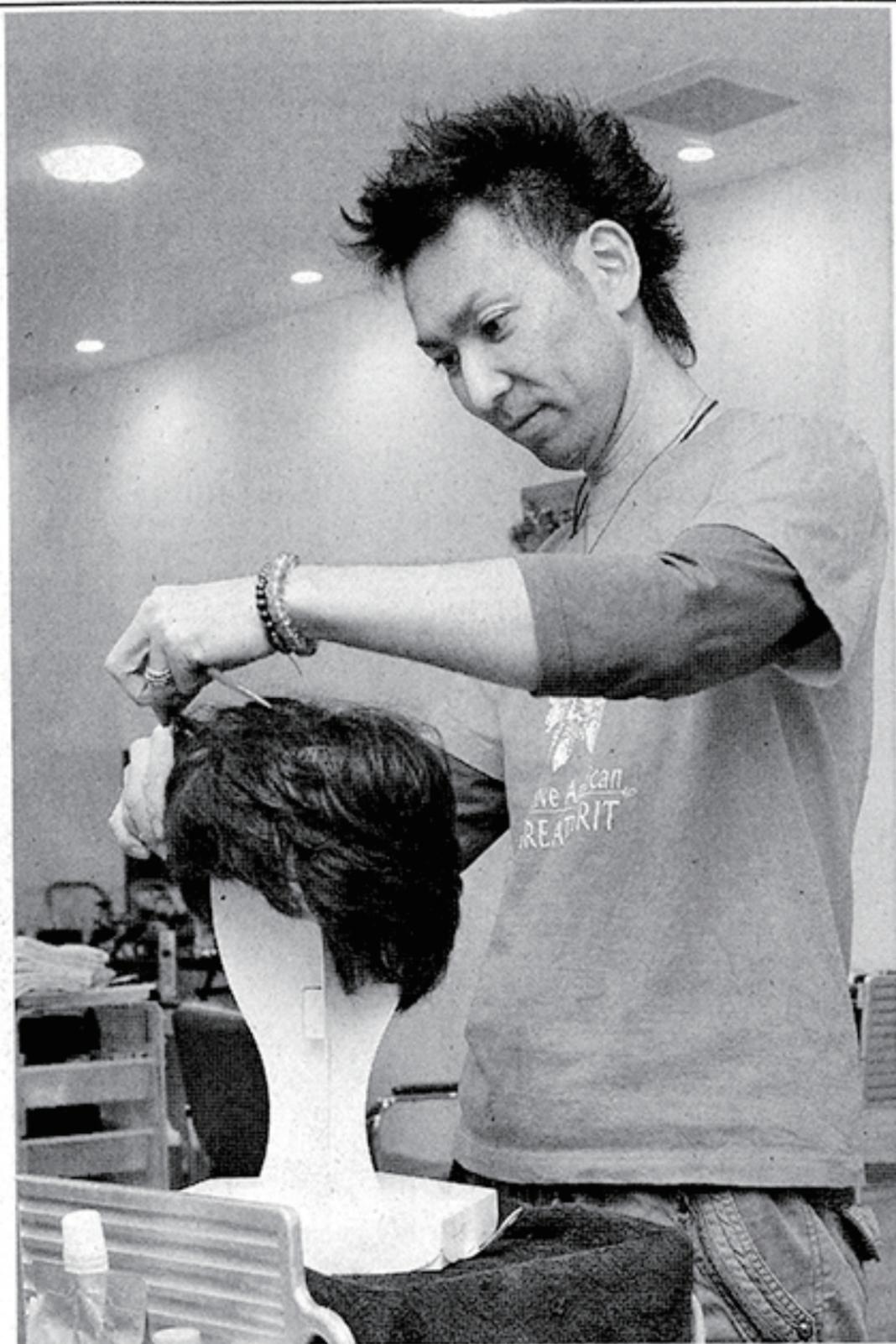


# 美容で女性ががん患者を支えたい

## ウィッグ集めて 無料でレンタル

### 神戸の美容室アンジュ



貸し出し用のウィッグの手入れをする松尾賢壺さん＝神戸市灘区

抗がん剤の投与で髪が抜け落ちた女性をサポートしようとして、神戸市灘区美容室「Ange（アンジュ）」が、ウィッグ（かつら）の無料レンタルを始めた。店長の松尾賢壺さん（43）は「髪に悩む女性の闘病生活を美容の面から支えたい」と話し、利用者を募っている。

とをきっかけに、ウィッグについて情報収集を開始。高額なものなら数十万円にもなると知り、経済的な負担の大きさに驚いた。さらに、日本人の2人に1人ががんにかかる可能性があることから、「治療後にタンスの中に眠っているウィッグがたくさんあるはず。再利用できないか」と考え、ウィッグの収集を始めた。

店頭に「ウィッグ 提供」とをきっかけに、ウィッグについて情報収集を開始。高額なものなら数十万円にもなると知り、経済的な負担の大きさに驚いた。さらに、日本人の2人に1人ががんにかかる可能性があることから、「治療後にタンスの中に眠っているウィッグがたくさんあるはず。再利用できないか」と考え、ウィッグの収集を始めた。

者大募集！」とポスターを掲げたほか、県内や大阪府のがん治療施設に、不要になったウィッグの提供を求め、手紙を送付。施設内にポスターを掲示してもらった。

また、店の客から「どう処分するか迷っていた」とウィッグを譲り受けたほか、チラシを見た通行人から「亡くなった妻の医療用ウィッグを役立ててほしい」と託された。

これまでに集まったウィッグはまだ4つだが、消臭やトリートメントを施し、いつでも貸し出せる状態になった。

「抗がん剤治療で髪がなくなるのは一時的だとしても、女性にとって精神的なショックは大きい」と松尾さん。「患者たちの架け橋になれたらと思う。全国美容室でも広まってほしい」と話している。

問い合わせはアンジュ（☎078・882・0707）。